

予算決算常任委員会〈前期全体会〉会議録

令和6年6月4日（火）

令和6年6月4日（火）午後3時14分から予算決算常任委員会〈前期全体会〉を第一委員会室に招集した。

○ 出席した委員は、次のとおりである。

委員長 丸山 国一 副委員長 矢崎 友規

委員 中村 勝彦 日向 正 岡部紀久雄 廣瀬 明弘 高畑 一幸

委員 青柳 好文 高野 浩一 飯島 孝也 小林 真理子 相沢 俊行

委員 小野 公秀 佐藤 浩美 有賀 公子 荻原 哲也

○ 欠席した委員

なし

○ 委員以外で出席したものは、次のとおりである。

議長 平塚 悟

○ 説明のため出席したものは、次のとおりである。

政策秘書課長 前田 政彦

総務課長 手塚 秀司

財政課長 田口 俊

市民課長 土橋 美和

介護支援課長 町田 享子

総務課 三枝 俊和 財政課 山本 昌康 市民課 松沢 則子

○ 職務のため出席した者は、次のとおりである。

事務局長 中村 賢一 書記 姫野 敏樹 星野 楓

○ 会議で説明を求めた案件は、次のとおりである。

議案第45号 令和6年度甲州市一般会計補正予算（第1号）

議案第46号 令和6年度甲州市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

議案第47号 令和6年度甲州市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

〔開会 午後 3時14分〕

- 委員長（丸山国一君） それでは皆さん、お疲れ様です。本会議の後の委員会となります。よろしくお願いいたします。

初めに、議会広報編集委員会から撮影の申出があり、これを許可しておりますので、ご承知願います。

ただいまの出席委員16人、定足数に達しておりますので、これより予算決算常任委員会を開会いたします。

議長挨拶

- 委員長（丸山国一君） 議長が見えておりますので、挨拶をいただきます。
- 議長（平塚 悟君） 皆さま、定例会初日、大変お疲れ様でございました。

今回の予算決算常任委員会の議案説明は、前回の反省点を活かして、詳しく補正予算等について説明をいただくこととなります。

また、撮影の許可もいただいておりますので、動画も取ります。次の審査、24日までの間、20日ありますのでこの動画等も確認する中で、しっかりと事前準備を、事前に質問する項目を考えていただければと思います。

また、本日は当局の説明の方には、詳しくということになりますので、漏れのないようにご説明をいただいて、また慎重審査につなげていただきたいと思います。

どうぞよろしくお願い申し上げます。一言ご挨拶とさせていただきます。

開 議

- 委員長（丸山国一君） これから本日の会議を開きます。

本日の議題につきましては、本日の本会議において、当委員会に審査を付託された事件について審査に先立ち、当局より事前説明をいただきます。

議案第45号令和6年度甲州市一般会計補正予算（第1号）については財政課長から、議案第46号及び議案第47号の特別会計補正予算については、各担当課長から詳細な説明をいただき、24日に開かれる予算決算常任委員会では説明を省略し質疑から開催できるように、当局と議員の皆さんの、ご理解ご協力を頂戴したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

議案第45号

- 委員長（丸山国一君） それでは、初めに議案第45号令和6年度甲州市一般会計補正予算（第1号）について、当局の説明を求めます。

（当局説明）

- 委員長（丸山国一君） 説明は終わりました。

以前の予算決算常任委員会の説明会よりも、当局に申し上げ、かなり各課に踏み込んだ説明をいたさせましたけれども、確認事項がありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

それでは議案第45号令和6年度甲州市一般会計補正予算第（第1号）についての説明は以上といたします。

議案第46号

- 委員長（丸山国一君） 次に、議案第46号令和6年度甲州市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について、当局の説明を求めます。

（当局説明）

- 委員長（丸山国一君） 説明は終わりました。

何か、確認事項はございますか。

よろしいでしょうか。

それでは議案第46号令和6年度甲州市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）についての説明は以上といたします。

議案第47号

- 委員長（丸山国一君） 次に、議案第47号令和6年度甲州市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について、当局の説明を求めます。

（当局説明）

- 委員長（丸山国一君） 説明は終わりました。

何か、確認事項はございますか。

よろしいでしょうか。

なければ、議案第47号令和6年度甲州市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）についての説明は以上といたします。

- 委員長（丸山国一君） 以上を持って本日の議題は終了いたしました。
次回の委員会は、6月24日、午前10時から後期を行いますので、ご理解をいただきたい
と思います。
本日は、これを持って散会いたします。
副委員長に挨拶をお願いいたします。
- 副委員長（矢崎友規君） 本会議終了後の委員会、大変お疲れさまでした。
今回の説明をもって、24日の後期の委員会に臨まれるようお願いいたします。
大変お疲れさまでした。

[散会 午後 4時12分]